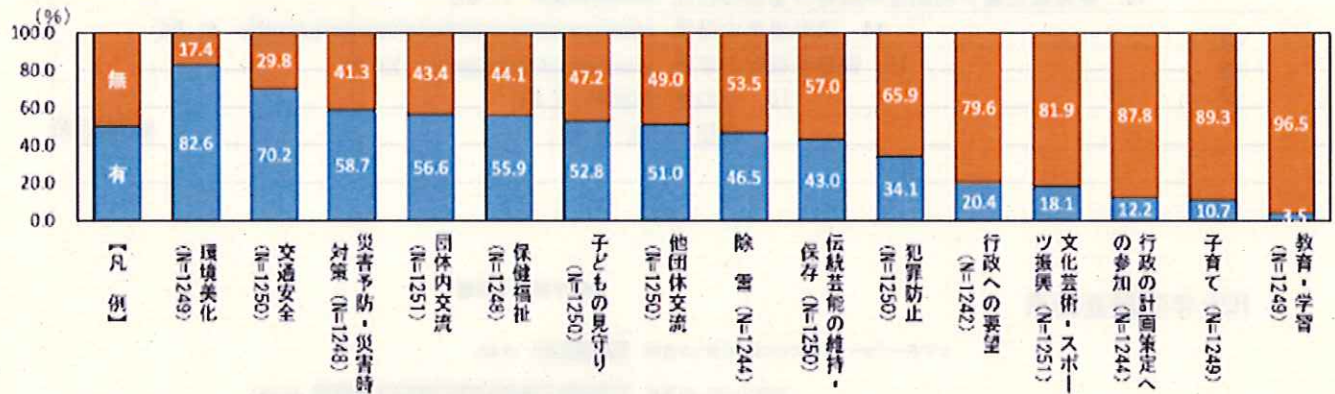


【基本目標1】②市民活動参加割合の種類別

年度	ごみの分別・ごみステーションの分別・ごみステーション	近隣のごみ拾い・清掃	地域交流行事（お祭りや運動会、盆踊り、地域サロン）への参加	雪捨てのマナーの遵守や凍結道路への砂まき	除雪などによる地域住民間の除雪支援	自宅周辺道路の除雪や、福祉施設での手伝い	高齢者等の家事援助や福祉施設での手伝い	寄附や募金	通学路などでの安全確認・交通安全啓発運動への参加	え街路樹の花壇や道路への花植え	高齢者や障がい者などへの声かけ、安否確認	健康づくり活動への参加や指導	子どもの見守り、声かけ、子育てサロンへの参加	音楽や演芸等による地域での公演・発表会、福祉施設への慰問、伝統文化の保存・継承	防災訓練への参加	加防火・防犯パトロールへの参加	その他	こいつれも参加・活動していることはない	無回答
26	91.0	31.3	21.6	35.8	20.5	3.6	24.1	7.6	11.0	51.1	5.9	9.3	4.2	12.7	5.1	0.7	4.6	1.3	
27	86.9	29.4	24.8	31.4	19.1	2.2	22.6	7.6	10.6	10.8	5.5	10.9	4.0	10.9	4.4	2.1	6.7	1.2	
28	76.6	27.1	21.1	28.1	15.3	3.0	20.3	7.4	9.0	9.5	4.1	8.3	3.8	10.9	4.2	1.8	9.8	8.8	

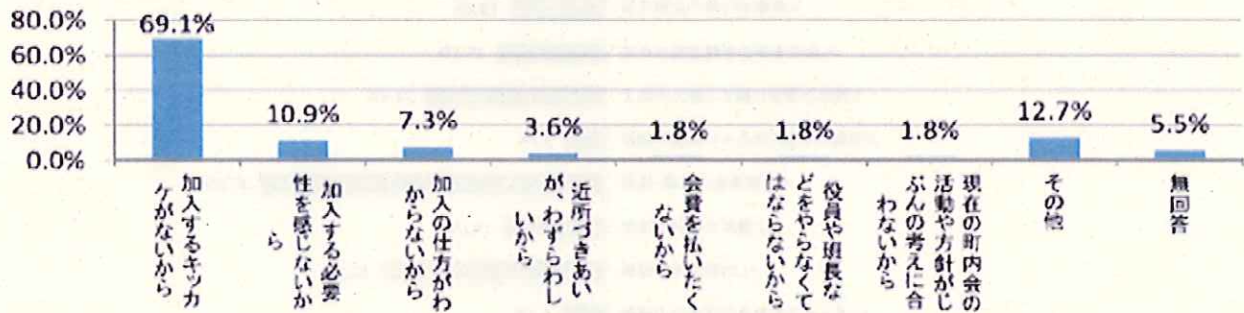
【基本目標1】③町内会の活動状況

【町内会の活動状況】 出典：町内会・自治会に関するアンケート調査結果（平成28年3月）※単数回答

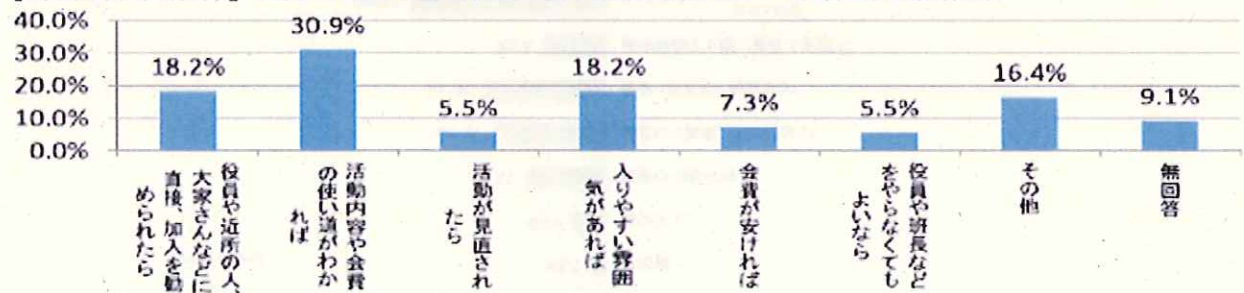


【基本目標1】④町内会未加入の理由 ⑤町内会加入条件

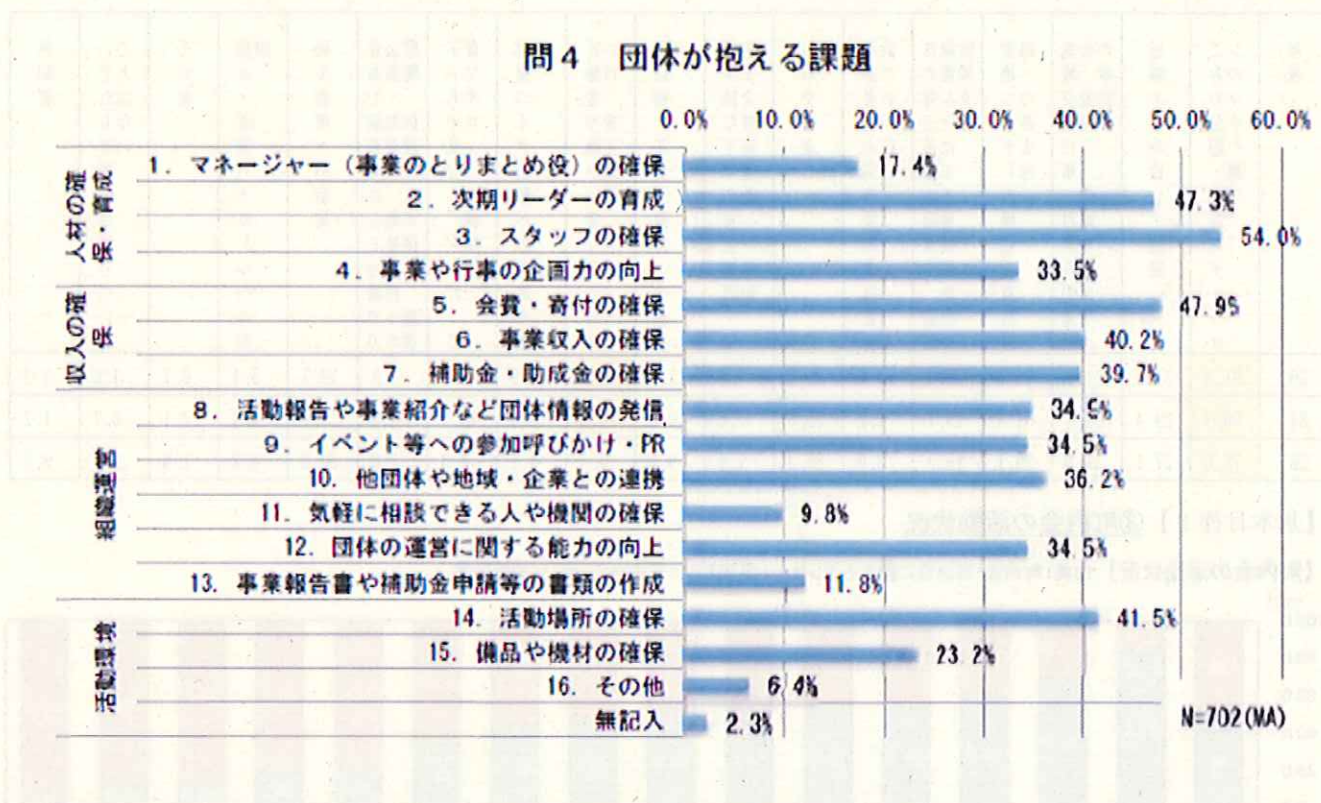
【町内会未加入の理由】 出典：平成26年度 町内会に関する意識調査（20～40代男女）※複数回答



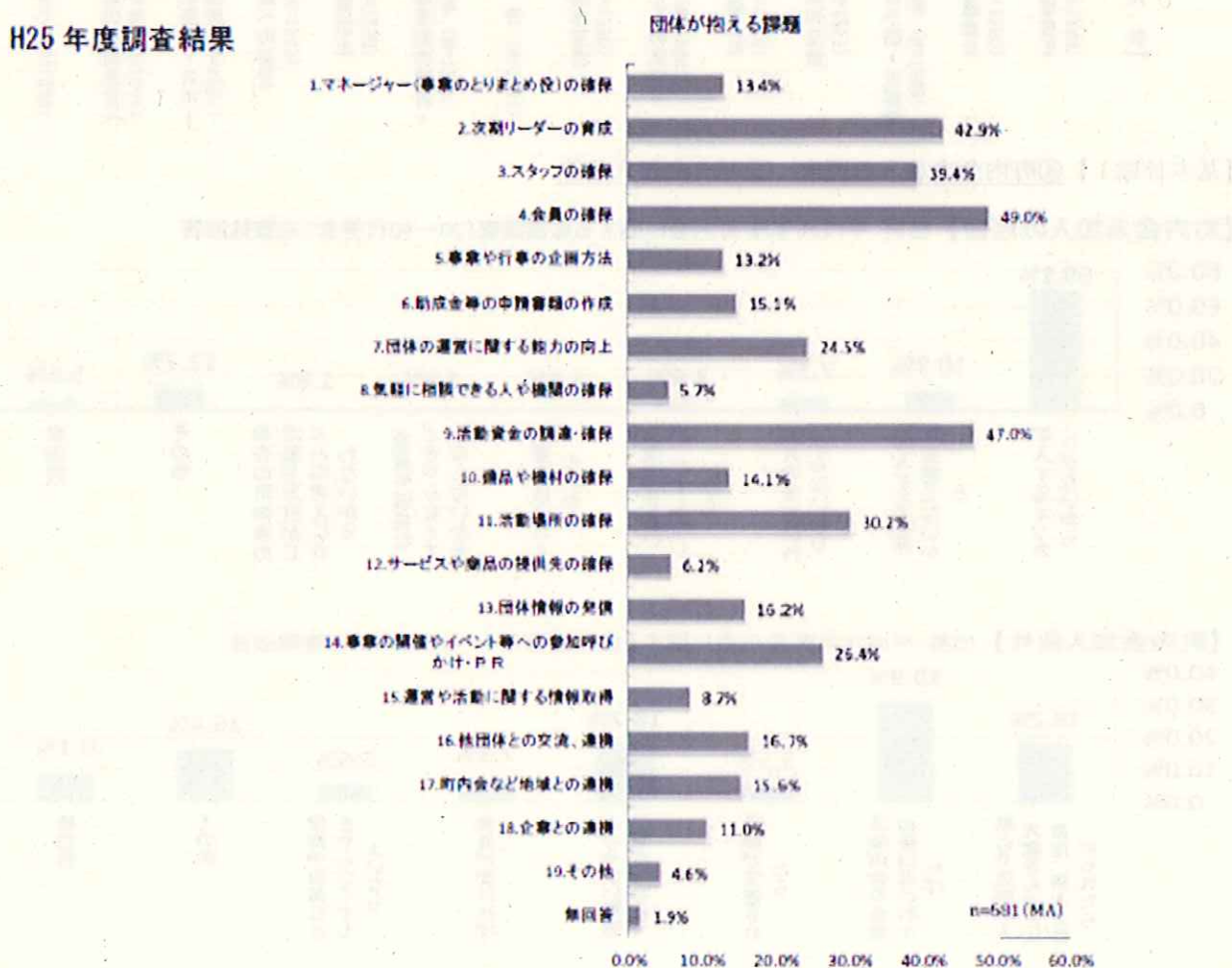
【町内会加入条件】 出典：平成26年度 町内会に関する意識調査（20～40代男女）※複数回答



【基本目標2】②団体が抱える課題 【基本目標3】③団体が抱える課題 【基本目標4】③団体が抱える課題

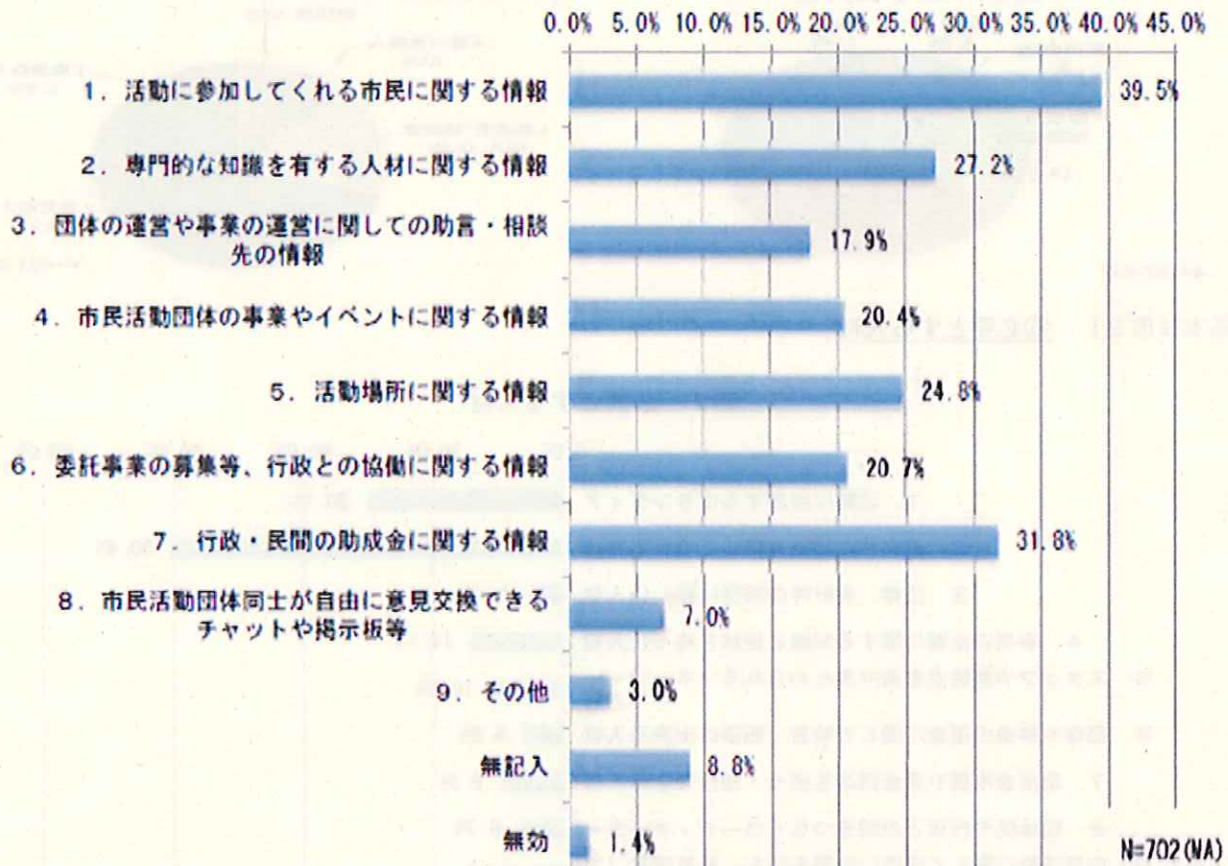


H25 年度調査結果



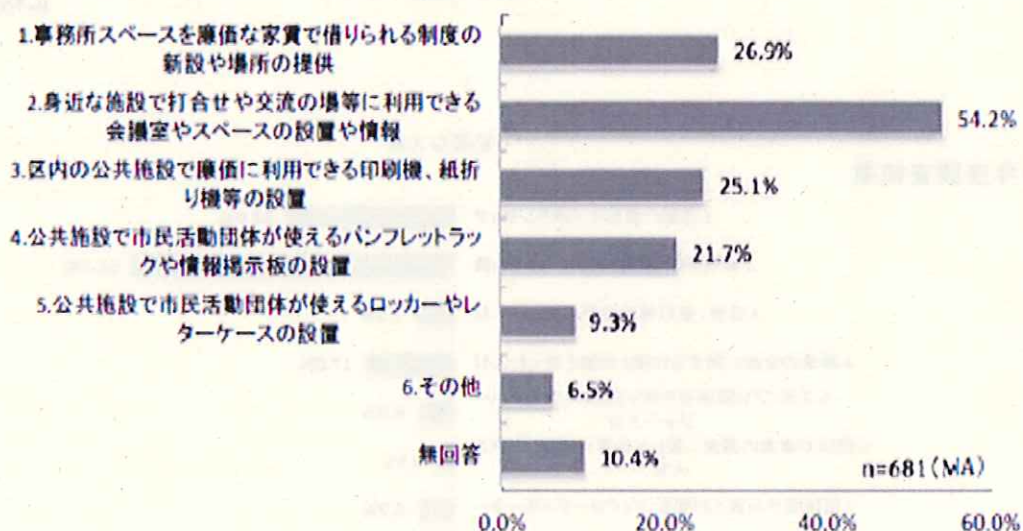
【基本目標2】③団体で必要な情報 【基本目標3】④団体で必要な情報

問9 必要とする情報

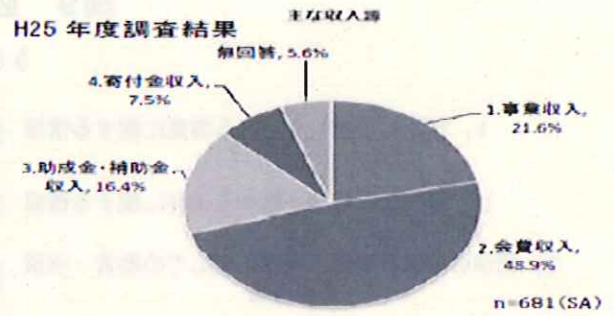
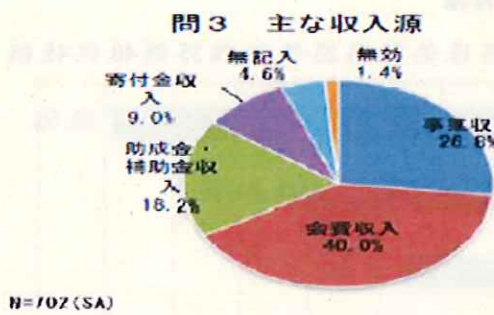


H25 年度調査結果

活動の場に対して期待する支援

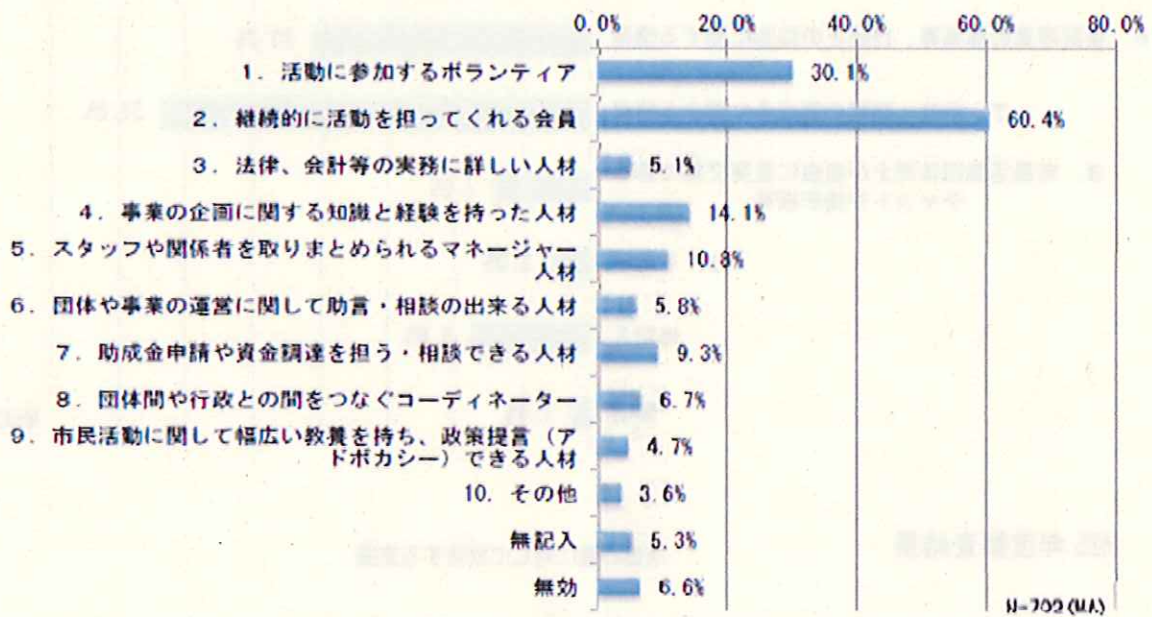


【基本目標2】 ④市民まちづくり活動団体の主な収入源



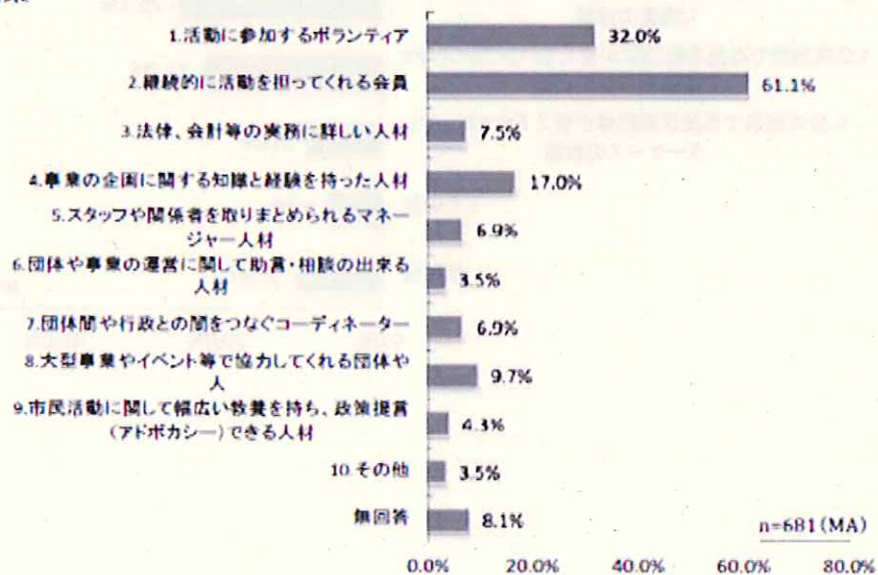
【基本目標2】 ⑥必要とする人材

問7 必要とする人材



H25年度調査結果

必要な人材



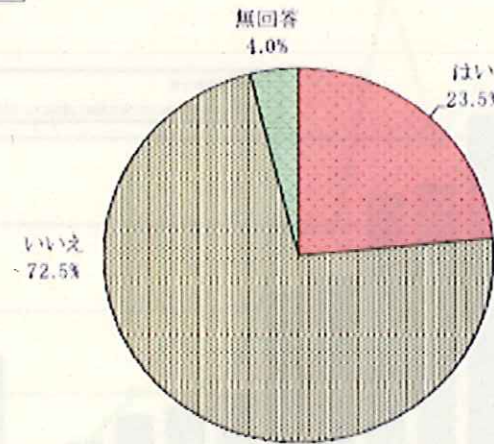
【基本目標3】①計画成果指標

交流・ふれあいのできる機会の有無

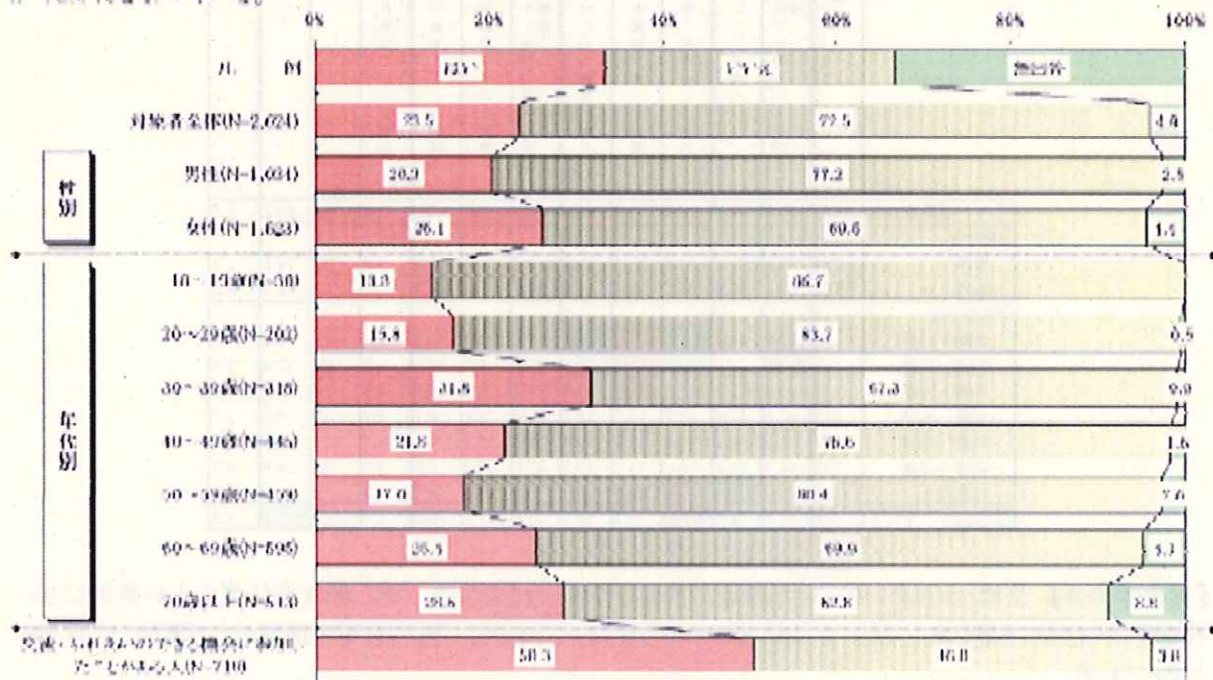
【問2】 あなたは、身近に、サロンやコミュニティカフェなどで行われる交流・ふれあいのできる機会があると感じていますか。

7割超の人が、身近に交流・ふれあいのできる機会がないと感じている

対象者全体(N=2,624)



【対象者全体】 身近に交流・ふれあいのできる機会があると感じているかについて、「はい」が 23.5%、「いいえ」が 72.5%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「はい」が30歳代(31.8%)で最も高く、次いで70歳以上(28.5%)、60歳代(25.4%)となっている。

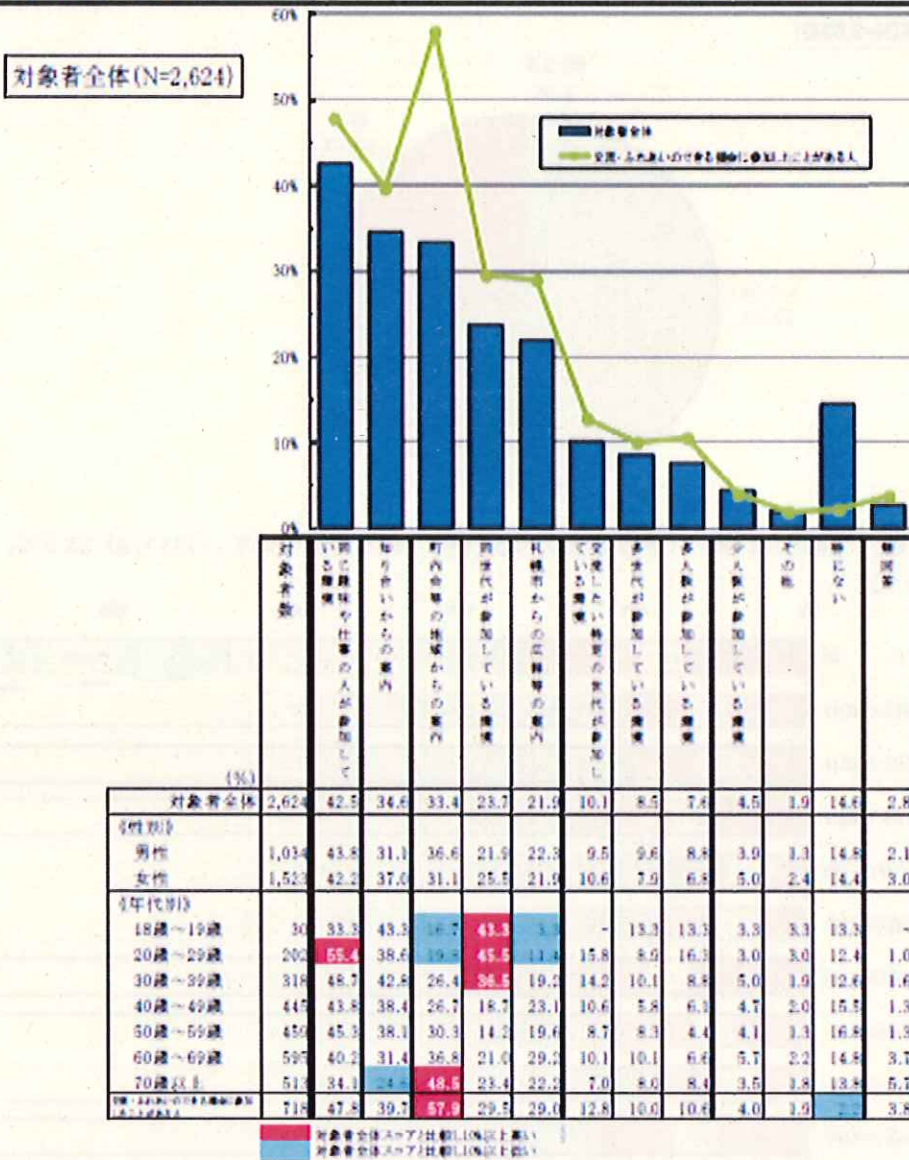
【交流・ふれあいのできる機会に参加したことがある人】 「はい」が50.3%と、全体よりも高くなっている。

【基本目標3】②交流・ふれあいのできる機会に参加しやすくなる案内や環境

交流・ふれあいのできる機会に参加しやすくなる案内や環境

【問4】 あなたは、どのような案内や環境があれば身近な交流・ふれあいの機会に参加しやすいと思いますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

4割の人が、「同じ趣味や仕事の人が参加している環境」があれば、交流・ふれあいのできる機会に参加しやすくなると回答



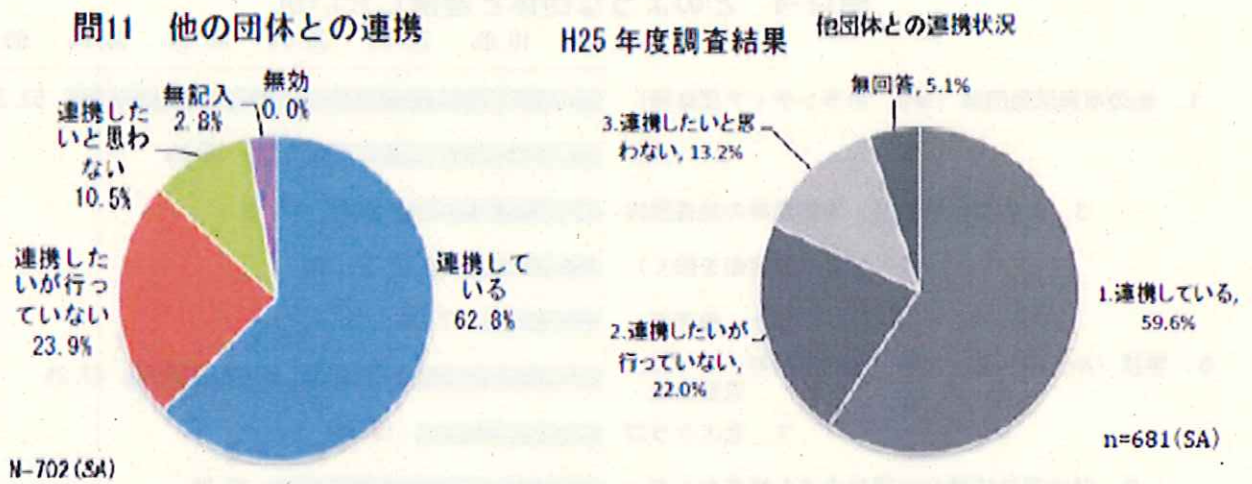
【対象者全体】 交流・ふれあいのできる機会に参加しやすくなるものは、「同じ趣味や仕事の人が参加している環境」が42.5%と最も高く、次いで「知り合いからの案内」が34.6%、「町内会等の地域からの案内」が33.4%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

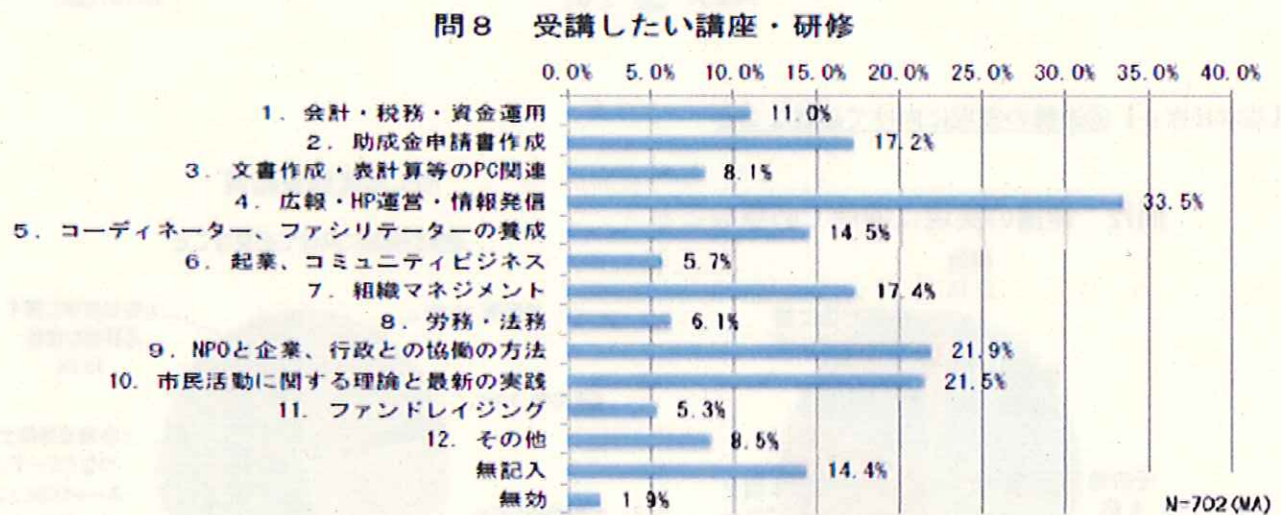
【年代別】 「同じ趣味や仕事の人が参加している環境」が20歳代(55.4%)で最も高く、次いで30歳代(48.7%)、50歳代(45.3%)となっている。また、10～30歳代では、「同世代が参加している環境」が、全体よりも高くなっている。

【交流・ふれあいのできる機会に参加したことがある人】 「町内会等の地域からの案内」(57.9%)が最も高くなっている。

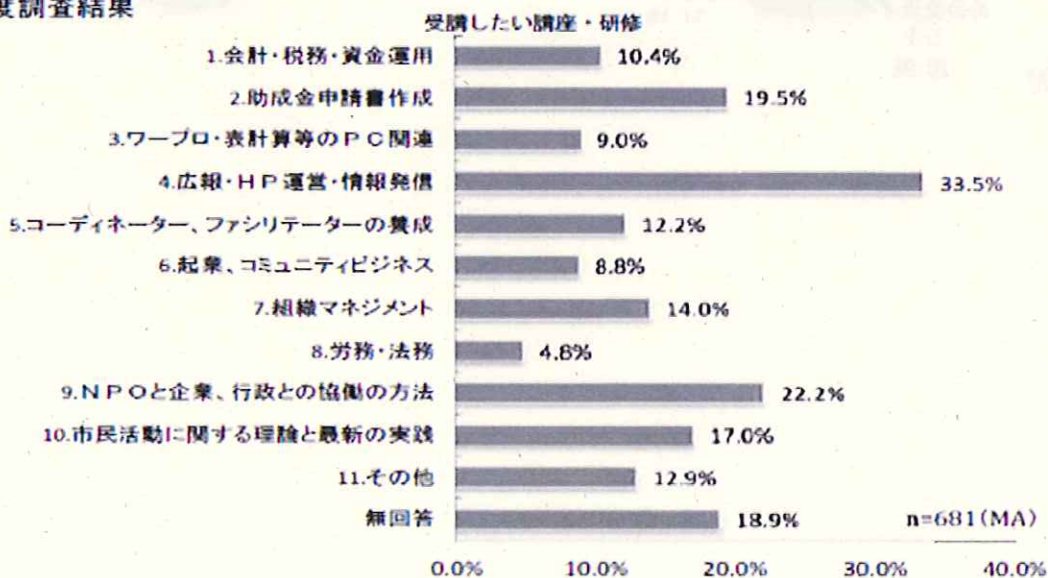
【基本目標4】②団体が他の団体と連携している、連携したいと考えているか



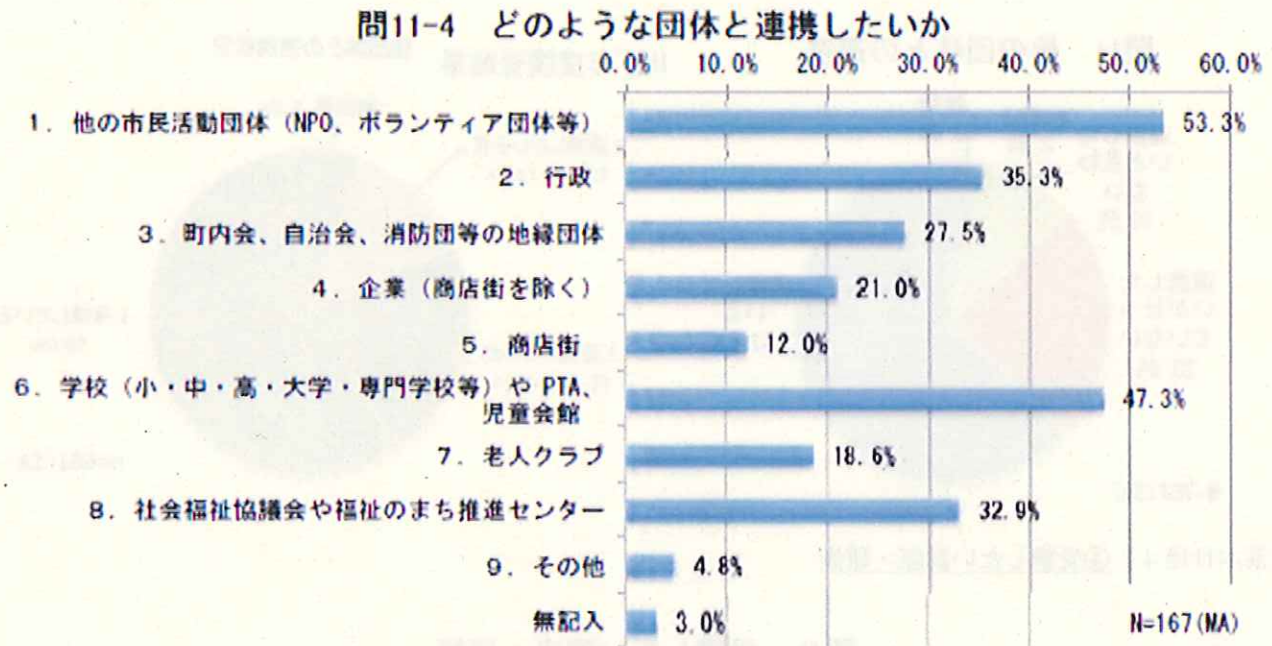
【基本目標4】④受講したい講座・研修



H25年度調査結果



【基本目標4】⑤連携していない団体→今後どのような団体と連携したいか



【基本目標4】⑥連携の実現に向けて必要なこと

